



出前公民館「歌を歌う会」集会所に多くの人が集まる



「あんたはどげな?」。集えば、会話が弾みます

はい、お待ちどおさま！ 出前でございますっ！！

町内では、これまで「来てもらう」事業が主流になっていました。

しかし、現在は、「出前公民館」、「ぽかぽか教室」、「出前図書館」、「出前サロンコンサート」といった、皆さんの住んでいる地域に「出かけて行く」事業へと変わってきました。

『出前』事業に取り組む人と、それを利用している皆さん、それぞれの声を紹介します。

出会い - 人と人との出会いのほか、生きがいや楽しみなど心や体を生き生きとさせる出会いがあります

ふれあい - 「元気しよかったかね」。日ごろ、地域の中でもなかなか出会うことがなくなった今、集まることで、ふれあう機会ができます

支え合い - 集まる機会があることで、誘いあって参加したり、日常生活の中でも、支え合う心が芽生えます

おはなし会には、たくさんの家族が参加する



知ってる歌も知らない歌も、みんなで歌えば楽しい時間





ジゲで気軽に学び合う場を 出前公民館 (日野町公民館)

集会所の中では笑い声と笑顔が溢れます。
「出前公民館」は、山村開発センターや公民館、文化センターなどで開かれるさまざまな学習体験教室や講演会、座談会への参加が難しい町内の現状から、「こちらから皆さんの地域に出かけようじゃないか」と、町公民館を窓口にして平成21年度から始まりました。
対象は自治会やサークル、子ども会や老人クラブなど。場所

「大きな声で歌うことは久しぶり」。楽しいひととき



大きなスクリーンで見る映画は迫力が違う。近くの集会所で映画が見れるなんて！



集まってお茶を飲む。話が弾む、弾む

は、参加する皆さんの近所の集会所などで行います。
最初は地域に出かけて活動を知ってもらうことから始め、昨年度から延べ約300回を数えます。料理教室や映画会、ニュースポーツなど気軽に参加できるものばかり。
出前公民館をきっかけに久しぶりに会う顔と顔。会えば話が止まりません。
さあ、ジゲでお茶でも飲み飲み、話さあや。

人と会い、話し、笑う。心に刺激を与え、閉じこもりを防止することで、生活に『楽しみ』や『生きがい』が生まれます

介護予防で、高齢者が生きいきと暮らす地域づくりを。
教室の日は近所で誘い合って参加し、道々にぎやかな声が聞こえます。
「ほかほか教室」は、ほかの出前事業に先駆け、平成16年度に始まりました。地域に出かけて、より効果的な介護予防に取り組むことを目的とし、年々、開催する地域が増えています。
内容は、筋力向上教室（ゴムバンドやニュースポーツなど）

ジゲで仲間と介護予防を ほかほか教室 (日野町健康福祉センター)



「変わったことはありませんか」。その一言がうれしい

をはじめ、口腔機能向上教室（歯磨き指導など）、栄養改善教室（調理実習、栄養指導）、介護予防啓発（物忘れ検査など）の4つの教室に取り組んでいます。
介護予防は、元気なうちから始めることで、体を動かさないことによる心身の老化を防ぐとともに、そのスピードを遅くすることができず。みんな、元気で明るいまを指しましょう。



「うまいだら〜」。白熱するニュースポーツ。自然と体が動き出す



認知症についてしっかり学ぶ